

令和6年度 仙台第二高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす			
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○	○		公民	○	○		数学	○	○		理科	○	○	
	表現力・理解力を育成して伝え合う力を高め、思考力・想像力を伸ばし、豊かな心情・言語感覚・言語文化への関心を涵養し、国語の尊重・向上を図る態度を育てる。			社会のしくみや現状、その歴史的、思想的背景を学び、社会の動きを見きわめるための見識を習得させるとともに、社会の構成員としての自覚を促し、将来のリーダーとしての資質を涵養する。			社会のしくみや現状、その歴史的、思想的背景を学び、社会の動きを見きわめるための見識を習得させるとともに、社会の構成員としての自覚を促し、将来のリーダーとしての資質を涵養する。			基本的な概念や原理・法則の理解を深める中で、様々な事象を数学的に考察し表現する能力を高め、創造性の基礎を培うとともに問題解決能力を育てる。			身近な事物・現象についての理解を深めながら、科学的な概念や見方を獲得し、自然との共生に関する諸問題を解決できる能力を養う。							
	保健体育	○	○		芸術	○	○		外国語	○	○		家庭	○	○		情報	○	○	
健康・安全や運動についての理解と合理的な実践を通して、公正、協力、責任などの態度を育てるとともに、体力の向上を図る。			学問的知識だけでなく、幅広く芸術活動に取り組ませ、豊かな情操を養うとともに、生涯に渡って触れ合っていく態度を育てる。			英語学習を通じて、外国の文化に対する関心を深め、積極的なコミュニケーションのための能力と意欲を育てる。			生活に必要な基本的な知識と技術を習得させ、男女が協力して家庭や地域の生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。			高度に発達した情報化社会を生き抜くために、情報がもたらす影響を理解させ、適切に対処する能力を養い、有効に活用できる力を育てる。								
学年共通					かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標												
指導内容	①文武一道				○	◎		1年	○新しい環境に適応するとともに他者との望ましい人間関係を構築する。 ○進路目標を夢や職業などから考え、文理・教科科目を正しく選択する。 ○様々な機会をとらえて、自己理解に努め、学ぶ意欲を高める。											
	②清掃活動の徹底				○		◎		2年	○大学のオープンキャンパスを通して、自己の進路目標を見つめる。 ○OBOGゼミナールを通し、社会と自己との関係について主体的に考える。 ○様々な発表会を通じて、集団におけるプレゼンテーション能力を高める。										
	③遅刻防止ベル着など時間厳守					○	◎	3年		○充実した大学での学問・研究や将来の社会貢献を見据えた学習と生活。 ○最終学年として、自己実現に向けて、様々な機会を通して努力する。 ○理想と現実の葛藤を通して、困難を克服するスキルを身につける。										
	④清楚な身だしなみ					○	◎													
	⑤あいさつの励行				◎		○													
	⑥進路実現に向けた積極的な学習					◎	◎													
指導内容					ねらい			指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす						
1年	高校生活オリエンテーション				有意義な3年間になるように、各自が主体的な高校生活を探求する。			学年		4月	3	○	◎							
	運動会				集団行動の体得、責任感や連帯感の涵養を図る。			特別活動		4月	7	◎	○	◎						
	生徒総会				集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。			特別活動		5月	2	○	◎	◎						
	二高・一高定期戦				集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。			特別活動		5月		◎	◎	◎						
	芸術鑑賞				体験的活動を通して、自己啓発に努める。			特別活動		6月	3	◎	○							
	科目選択				自己の進路目標に向けて、真摯に向き合い、高校2・3年での学習内容を選択する			総合探究		6月	2		◎							
	岩手山登山				団体行動を通して、社会性を養うとともに、集団の中での自己の役割を認識する。			特別活動		7月	26	◎	○	◎						
	未来キャリア創造プロジェクト(希望者)				都内での職場訪問や大学見学を通じて、社会の中での自己の役割を認識する。			特別活動		8月		◎	◎	○						
	文化祭				日頃の活動成果を総合的に発表し、文化・芸術に親しむ。			特別活動		9月	14	◎	○	◎						
	体育祭				集団行動の体得、責任感や連帯感の涵養を図る。			特別活動		10月	7	◎	○	◎						
	生徒総会				集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。			特別活動		10月	2	○	◎	◎						
	進路講演会				外部から講師を招き、将来の進路選択の一助とする。			総合探究		適時	2	◎	○							
	一日大学(学問発見)				大学の先生の講義を聴き、学問と社会との関わりについて考える。			総合探究		12月	4	◎	○							
	課題研究 I				諸問題の解決策を模索しながら自分の社会的役割について考える。			総合探究		7月～1月	15	◎	◎	○						
担任等の面談指導				面談を通して、自分の立ち位置を再確認し目標に向けて日々の生活を修正する。			特別活動		通年		○	○	○							
医進会活動(希望者)				医療に対する興味関心を涵養し、医師としての社会的役割について深く考察する。			特別活動		通年		○	○	○							

2年	二年生の生活	2年生の生活を概観し、各自が理想とする目標に向けて積極的な生活を心がける。	総合探究	4月	1	○	◎	○
	運動会	集団行動の体得、責任感や連帯感の涵養を図る。	特別活動	4月	7	◎	○	◎
	生徒総会	集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。	特別活動	5月	2	○	◎	◎
	二高・一高定期戦	集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。	特別活動	5月		◎	◎	◎
	大学・学部研究	大学学部学科の研究を深めることで、各自が理想とする進路達成に向けて努力する。	総合探究	5月	1	○	◎	○
	進路目標実現への道	「進路の手引き」を利用し、各学年に応じた進路意識の高揚をはかる。	総合探究	6月	2	○	◎	○
	芸術鑑賞	体験的活動を通して、自己啓発に努める。	特別活動	6月	3	◎	○	○
	科目選択	自己の進路目標に向けて、真摯に向き合い、高校3年での学習内容を確認する	総合探究	6月	1	○	◎	○
	北陵グローバルゼミ	外国人留学生を招き、世界の課題を見つめ社会貢献について考える。	総合探究	6月	6	◎	○	○
	文化祭	日頃の活動成果を総合的に発表し、文化・芸術に親しむ。	特別活動	9月	14	◎	○	◎
	東大セミナー(希望者)	東京大学の研究室を訪問し志を高くするとともに、社会の中の自己の役割を認識する。	特別活動	9月		◎	◎	○
	体育祭	集団行動の体得、責任感や連帯感の涵養を図る。	特別活動	10月	7	◎	○	◎
	生徒総会	集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。	特別活動	10月	2	○	◎	◎
	進路講演会	外部から講師を招き、将来の進路選択の一助とする。	総合探究	適時	2	◎	○	○
	OB・OGゼミナール	大学の研究内容、大学生活についての話を聞くことで主体的に進路について考察する。	総合探究	11月	2	◎	○	○
	課題研究Ⅱ	諸問題の解決策をグループで討議し集約する調整能力育成を図るとともに、他へ発信する手立てを検討する。	総合探究	11月	16	◎	○	◎
	「探究」英語発表会	各自がグループ発表会にかかわることで、集団の中の自己の役割を認識する。	総合探究	1月	3	◎	○	◎
	志望理由書の作成	作成作業を通し、自分の将来と希望する学部学科の特性について考察する。	総合探究	1月	4	○	◎	○
	担任等の面談指導	面談を通して、自分の立ち位置を再確認し目標に向けて日々の生活を修正する。	特別活動	通年		○	○	○
	医進会活動(希望者)	医療に対する興味関心を涵養し、医師としての社会的役割について深く考察する。	特別活動	通年		○	○	○
3年	三年生の生活	3年生の生活を概観し、各自が理想とする目標に向けて積極的な生活を心がける。	総合探究	4月	1	○	◎	○
	運動会	集団行動の体得、責任感や連帯感の涵養を図る。	特別活動	4月	7	◎	○	◎
	生徒総会	集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。	特別活動	5月	2	○	◎	◎
	二高・一高定期戦	集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。	特別活動	5月		◎	◎	◎
	進路目標実現への道	「進路の手引き」を利用し、各学年に応じた進路意識の高揚をはかる。	総合探究	6月	2	○	◎	○
	芸術鑑賞	体験的活動を通して、自己啓発に努める。	特別活動	6月	3	◎	○	○
	志望理由書の作成	作成作業を通し、自分の将来と希望する学部学科の特性について考察する。	総合探究	7月	2	○	◎	○
	文化祭	日頃の活動成果を総合的に発表し、文化・芸術に親しむ。	特別活動	9月	14	◎	○	◎
	体育祭	集団行動の体得、責任感や連帯感の涵養を図る。	特別活動	10月	7	◎	○	◎
	進路目標達成に向けての、各種試験対策	課外授業、個別添削指導を通して、各自が進路実現達成に向けて努力する。	特別活動	通年		○	◎	○
	高校生活のまとめ	これまで3年間を振り返り、将来の社会貢献に向けて各自ができることを考察する。	総合探究	2月	2	○	◎	○
	担任等の面談指導	面談を通して、自分の立ち位置を再確認し目標に向けて日々の生活を修正する。	特別活動	通年		○	○	○
	医進会活動(希望者)	医療に対する興味関心を涵養し、医師としての社会的役割について深く考察する。	特別活動	通年		○	○	○
					合計時数	200		